

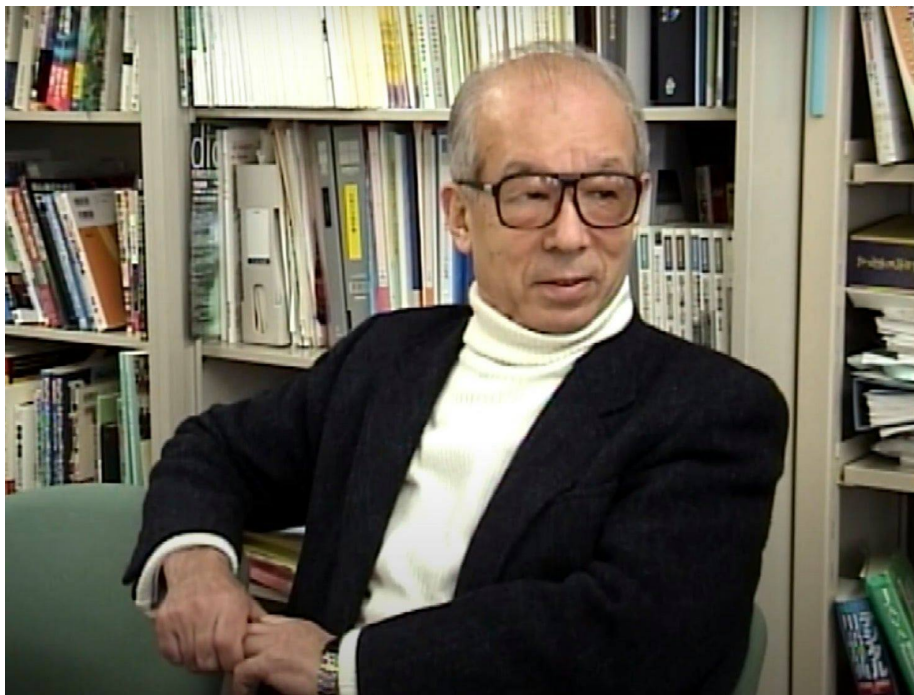
# 端山貢明・来歴と業績

2021年5月18日

(編)前川道博@長野大学企業情報学部教授

端山貢明（はやま こうめい、1932年4月28日 - 2021年5月11日）

作曲家、メディア研究者、東北芸術工科大学名誉教授、東京都出身。



端山貢明の肖像（2003年東北芸術工科大学前川道博研究室にて撮影）

## 【来歴】

1932年東京府小石川区西片町に生まれる。1955年、東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。フランス政府給費留学生として渡仏、オリヴィエ・メシアンに学び、1959年、パリ・コンセルヴァトワールを卒業。

帰国して作曲活動が続ける。『ビオラ協奏曲』（1955年、文化庁芸術祭作曲賞）、『無伴奏ヴァイオリン・ソナタ』（1967年）などを作曲。NHKの放送音楽、映画音楽なども手掛ける。1969年、端山貢明作曲『ピアノと管弦楽のための交響的変容』に対しNHKが文化庁芸術祭ラジオ音楽の部優秀賞を受賞した。

1970年代以降は「非決定性のメディアであるコンピュータ」の可能性に着目した現代メディアの研究、コンピュータによる表現技術の研究開発に取り組む。1972年、コンピュータ・

アート・センターを設立。1973年から「国際コンピュータ・アート展」を企画・実施する。1974年、ソーシャルダイナミクス研究所を設立。コンピュータグラフィックスの技術表現、社会メディアとしての研究、通商産業省等からの委託による調査研究に取り組む。1993年、前年に山形県に開学した東北芸術工科大学のデザイン工学部情報デザイン学科教授に就任し情報環境学を教授する。1998～1999年度、情報デザイン学科主任(学科長)を務める。山形時代には、学生に対してばかりでなく、地元の行政・企業等の社会に対して「これからの知」の種まきをした。その種は芽となり次世代を担う人たちの礎となっている。

インターネット元年となった1995年度、東北芸術工科大学との連携により、東北芸術工科大学助手・前川道博(現長野大学教授)と共に山形国際ドキュメンタリー映画祭の世界に向けた発信、ネットムセイオンの試行となる「山形Net-Expo」の実施に取り組む。1996年、山形県ホームページ「ゆとり都山形」開設、山形市ホームページ開設に指導的に関わる。1996年以降はケーブルテレビ山形(現ダイバーシティメディア)の研究フェローとしてトーク番組『今日とは違う、世界がある。』に初回放送の1997年9月以来、115回にわたり同社の吉村和文社長と共にレギュラー出演した。

日本大学芸術学部、中京大学、大阪芸術大学等の非常勤講師を務める。東北芸術工科大学名誉教授。

#### 【業績評価】

作曲家として『ビオラ協奏曲』を初めとする現代音楽の作品を残している。文化庁芸術祭では1955年、1969年の2度に渡り文部大臣賞(1955年は芸術祭作曲賞、1969年はラジオ音楽の部優秀賞)を受賞した。子ども向けの作曲も手掛けている(ピアノ練習曲、NHKみんなの歌「まちぼうけ」など)。と同時に社会・大衆から遊離した現代音楽の社会メディアとしての限界を認識し、その後、音楽等アートを包摂する社会メディアの視点からアート、知的活動に関わる現代メディアの論及を行った功績は大きい。とりわけ「非決定性のメディアであるコンピュータ」の可能性に着目した現代メディア論の研究成果は論文「ネットムセイオンを目指して I」に集成されている。ASCII創設者のエンジニア西和彦は「国際コンピュータ・アート展」を主催していた端山貢明からコンピュータメディア論の影響を受けたと述懐している。前川道博(現長野大学教授)は1990年代、端山貢明と市民参加型メディアの研究開発・実践に共に取り組み、生涯学習支援システムPopCorn/PushCornの開発(1997年～)、地域分散型デジタルコモンズの開発・実践(2017年～)に発展した。

社会全体が知識消費型社会(マスコミュニケーション型社会)から知識循環型社会に大きくパラダイムシフトする段階にたち至っている今日、「アクセス側の主体性」「将来の全世代大学」「ヒューマンリソース開発」「インクルーシブ・ソサエティ」「ネットムセイオン」「情報棚上げ論」など、これからの知識循環型社会において実現されるべき概念を先んじて提起した。

## 【主な業績】

### <作曲>

- 1955年 ビオラ協奏曲（文化庁芸術祭作曲賞）  
1956年 クラリネット協奏曲（日本現代音楽協会 作品演奏会）  
1962年 端山貢明作品演奏会（第一生命ホール 指揮：森正）  
1964年 大手拓次の詩による三つの歌（音楽之友社）  
1966年 ピアノ・ソナタ（音楽之友社）  
1967年 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ（音楽之友社）  
1967年 こどものための現代ピアノ曲集（桐朋学園音楽教室編）  
1969年 ピアノと管弦楽のための交響的変容（文化庁芸術祭ラジオ音楽の部優秀賞）

### <著作等>

- 1982年 新しいアニメーション（講座アニメーション6）、端山貢明編著、美術出版社  
1983年 今日と明日の間の科学技術、端山貢明編、みずみ書房  
1983年 イメージ・インセイクス ラスコアの壁画からコンピュータ・グラフィクスへ、みずうみ書房  
2000年 論文「特別研究 ネット・ムセイオンを指して I—IT支援によるネット環境におけるアクセス型の学習機能空間の試行一」、東北芸術工科大学紀要 No.7

### <参考サイト>

端山貢明アーカイブ（長野大学前川道博研究室「地域学習アーカイブ」）

<https://www.mmdb.net/usr/oraho11/chiiki-a/cat/hayama.html>

国立国会図書館 NDL オンライン：「端山貢明」で検索 42件該当(2021/05/18 現在)

<https://ndlonline.ndl.go.jp/#!/search?searchCode=SIMPLE&lang=jp&keyword=%E7%AB%AF%E5%B1%B1%E8%B2%A2%E6%98%8E>

## 【葬儀】

2021年5月13日、家族のみで執り行われた。

## 【この事項に関するお問い合わせ先】

前川道博@長野大学企業情報学部教授

TEL:090-2270-5074 メール:maekawa◆nagano.ac.jp ◆は@に置き換えてください。

<https://www.mmdb.net/maekawa/>

※参照した情報源は省略。

一部、年代・名称等の誤謬がある可能性があります。ご承知おきの上御参照ください。